

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	40	グループホームの基本である、共に暮らすと言う点から、入居者と職員が家族の様に一緒に食事を楽しめる環境づくりに工夫が足りない。見守りや対応に流され業務的になりがちである。また、入居者の持っている力を活かし、準備や片付け等、役割を持って頂き、意欲を引き出す場面が少ない。	(1)入居者と職員が、家族のように温かい雰囲気の中で食事を楽しむ事が出来る。 (2) 食事の準備や片付け等、一人ひとりの出来る事を見極め、役割を持って頂く。	①入居者と職員が、一緒に同じテーブルを囲み楽しく食事をする。 ②行事食や手作りおやつは、入居者と職員と一緒に作り、同じものを食べる ③下膳や後片付けを出来る範囲でやって頂く。(その際は労いの言葉や感謝の気持ちを伝える)	3ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。